がんばろう！東北

国土交通省東北地方整備局　北上川下流河川事務所
平成２３年１２月２日９時００分発表

浸水対策に係わるアンケート結果について【速報版】

北上川下流河川事務所では、河口部周辺の本格的な復興に向けた堤防整備を進めていくにあたり、地域の皆様の意見を伺う一環としてアンケートを実施しました。アンケート結果（速報）を取りまとめましたのでお知らせいたします。
なお、本内容は速報版につき今後情報が変更となる可能性があります。

概　要

アンケート結果（速報）から以下のような、地域の皆様の声が伺えます。

〇地震による地盤沈下に伴い、多くの方が浸水しやすくなっていると感じている。
〇浸水被害のない安全なまちづくりを望んでいる。
〇津波、浸水対策として、堤防のみではなく避難に係わる整備も必要と感じている。

今後、アンケート結果を精査し復興に向けた整備に活かしてまいります。
なお添付のアンケート結果は、本日の午後、石巻市役所で開催する「石巻・東松島地区復興防災基盤連絡調整会議」で配付し、関係各機関と情報共有を行う予定としております。

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス【http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/】

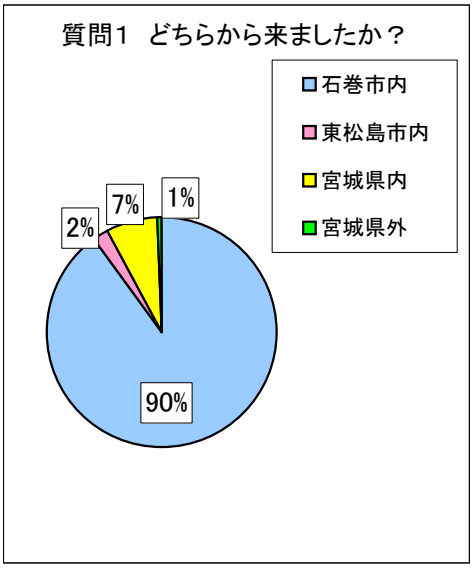
記者発表会：石巻記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　北上川下流河川事務所 宮城県石巻市蛇田字新下沼８０ 電話　０２２５－９５－０１９４（代表） 技術副所長　　佐藤　伸吾（内線２０５） 調査課長　　齋藤　茂則（内線３５１）

アンケート実施状況【速報版】

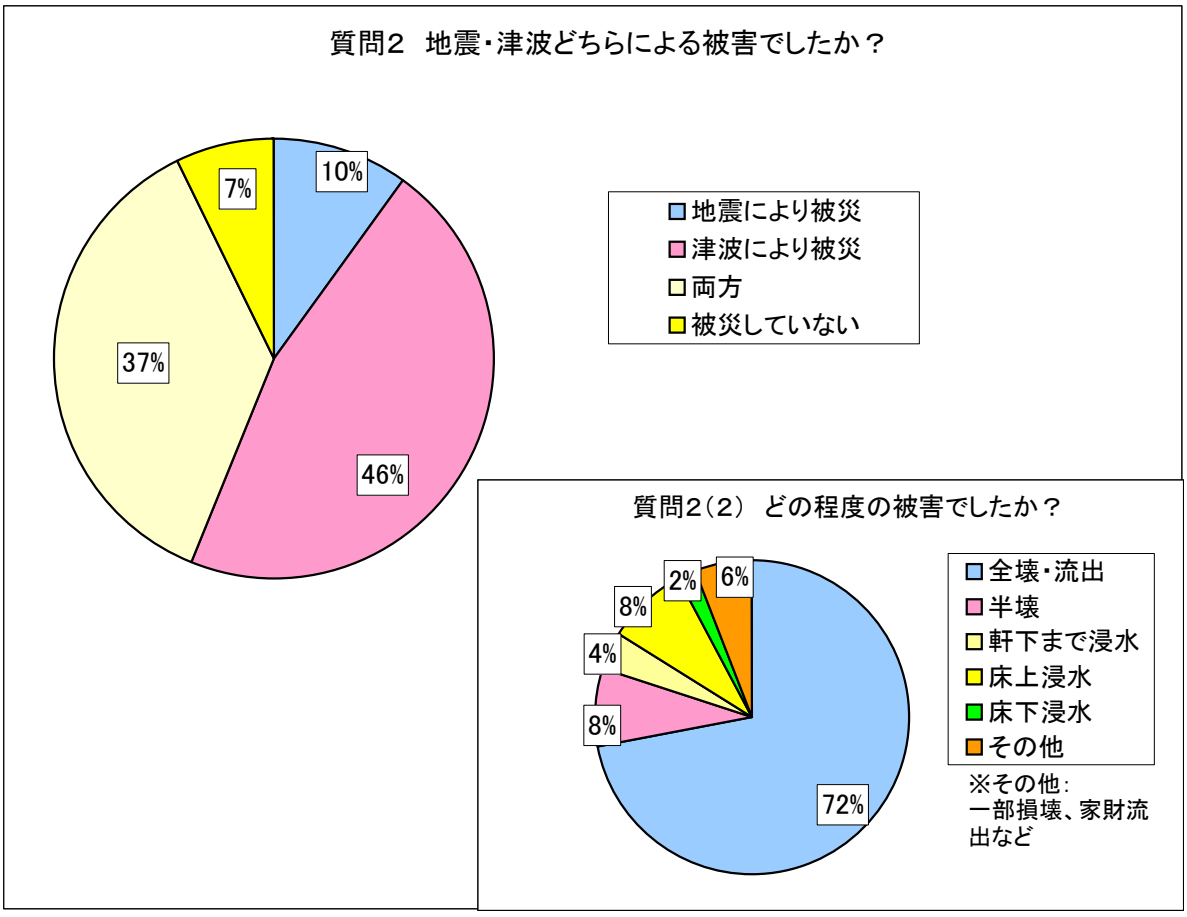
○ 実施日、場所

11月14日	第1回防災講演会
11月15日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（河南地区）
11月17日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（門脇地区）
11月19日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（釜地区）
11月20日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（鹿妻地区）
11月21日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（中里地区）
11月22日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（蛇田地区）
11月23日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（河北地区、稲井地区）
11月27日	石巻市震災復興基本計画意見交換会（北上地区、桃生地区）

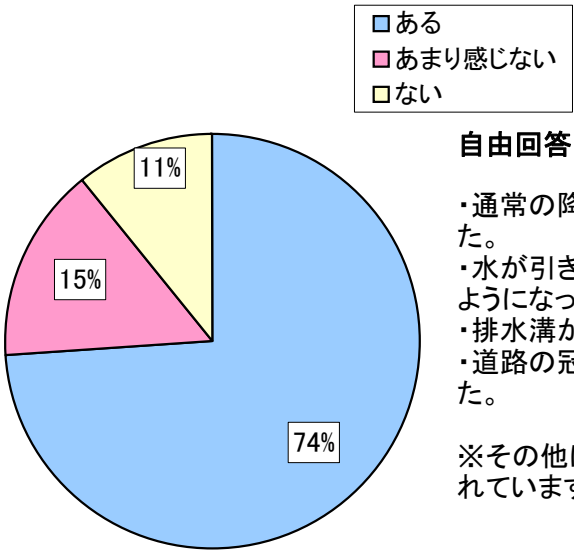


アンケート回収総数　1179枚

※本集計内容は速報値であり、今後精査により内容が変更となる可能性があります。



質問3　以前より浸水しやすくなったという 実感はありますか？

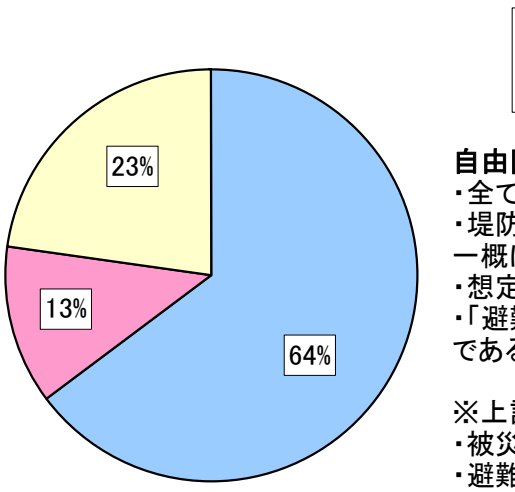


自由回答（抜粋）

・通常の降雨や潮位変動でも冠水するようになった。
・水が引きにくくなり、数日浸水している状態が続くようになった。
・排水溝から水が溢れてくるようになった。
・道路の冠水で度々通行に支障が出るようになった。

※その他にも、浸水に関する多くの実感が寄せられています。

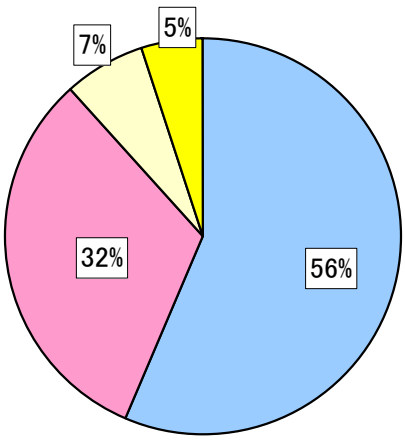
質問4　優先して実施すべき河川の津波防災対策はどれだと考えますか？



自由回答（抜粋）
・全てを並行して行うべき。
・堤防も水門も今回災害時には役に立っていないので、一概には言えない。
・想定外の災害に人工構造物は役に立たない。
・「避難すればよい」という対策は、老人や子供には無理である。

※上記設問以外にも、
・被災地付近には住まない。
・避難路や避難施設の整備による対策が必要。
との意見が寄せられています。

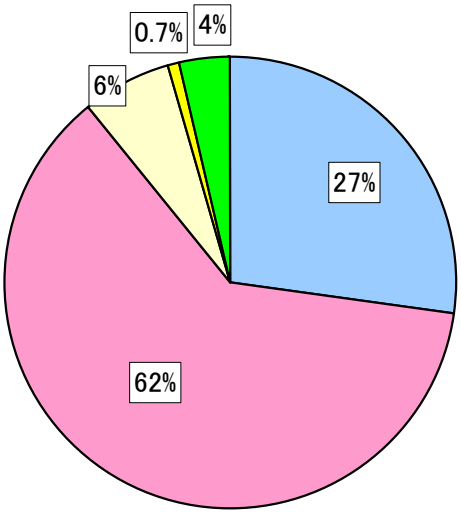
質問5　優先して実施すべき浸水対策はどれだと考えますか？（複数回答）



自由回答（抜粋）

・どれかを優先するのではなく、並行し同時に完成してこそ効果がある。
・北上川への雨水排水口を閉め、ポンプ排水にする。
・自然の理を活かした排水は考えられないか。
・東京都のように地下に貯水槽を設ける。
・まずは排水溝の泥かきを完全にする。
※上記設問以外に、
・道路や沈下している土地のかさ上げ
・避難する、非居住地にする
などの意見が寄せられています。

質問6　津波等からの安全安心と土地利用・市街地のまちづくりとのバランスをどう考えますか？（複数回答）



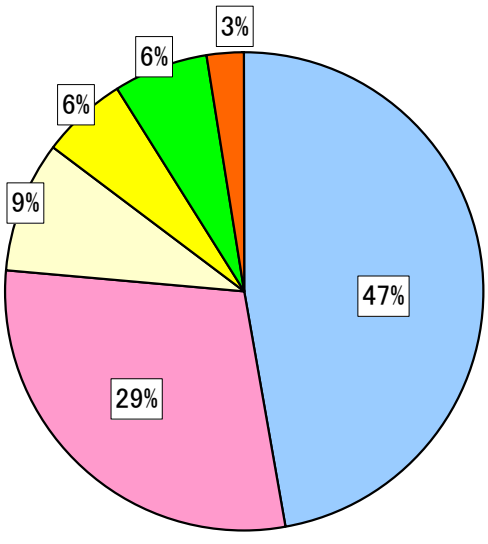
- 広い土地を必要としても、3月11日の大津波も防ぐ万全な堤防を造るべき
- 洪水・高潮や一定レベルの津波を防ぐ堤防を造り、それを超える大津波への備えは、避難対策(避難ビル等)と組み合わせる
- 「安全」も大事だが、「まちづくり」を優先に考え、堤防は極力低くすべき
- .いざというときには避難すれば良く、堤防等の整備は一切必要ない
- その他、具体的に

自由回答（抜粋）

・まず安全ありきでまちづくりをすべき。
・備えは複数とし、万全に。出来ることは全てするべき。
・完全に防ぐのは難しいので、家屋の流出が防げる程度の堤防がよい。
・災害規模の予測は困難であるため、ある程度のものでよいのではないか。
・岩手県田老町の例もあるので、巨大な堤防は不要。
・堤防により排水が滞ったり、津波が見えなくなるので、余計危険になるのではないか。
・観光のためにも河川を活かした景観が損なわれないように。

その他、
高台への移転、避難ビル（高層住宅）・屋上ヘリポートの建設、避難用道路の整備、防災無線の拡充、避難時の渋滞対策、避難ルートや避難先の検討
など、多数の意見があげられています。

質問7　河川を整備する場合、最も配慮すべき点はどれですか？（複数回答）



- 浸水被害の無い安全・安心なまちづくり
- 災害時の避難路
- 散歩・ジョギングなど市民に親しまれるような工夫
- 自然環境の保全
- 市街地の活性化(観光・まちの賑わい)を重視する
- その他　具体的に

自由回答（抜粋）

・総合的に判断して、項目全てに配慮して欲しい。
・河川管理上必要とする高さを保持し、万全な堤防を造る。
・市街地の活性化と安全なまちづくりの整合を図る。
・自然環境を重視しながら安全なまちづくりを進める。
・石巻の由来、巻石、石巻小島の改善策を特に考えて欲しい。
・排水設備の充実、あまり高い堤防は都市の景観を損ねる。
・今までも護岸工事に10年かかったことがあり、事業のスピードが遅すぎる。
・マリーナなど河川を利用する視点も必要。

など、他にも多数の意見があげられています。

浸水対策に係るアンケートにご協力下さい。

国土交通省では、旧北上川・北上川及び鳴瀬川の河口部において、堤防整備を進めていくこととしています。
今後の整備の参考としますので、差し支えない範囲で以下の質問についてお答え下さい。

※該当する番号ひとつを○で囲んでください。また、(　)内はご記入下さい。

質問1

本日はどちらから来ましたか？
(よろしければ町名又は地区名・都道府県名・市町村名まで記載ください。)

※例:① 石巻市内(蛇田地区、千石町)

1. 石巻市内(　　)　2. 東松島市内(　　)
3. 宮城県内(　　市・町・村)　4. 宮城県外(　　都・道・府・県)

質問2

お住まいの家屋は3月11日発生の地震・津波によって「被災」しましたか？

(1)地震・津波どちらによる被害でしたか？

1. 地震により被災した　2. 津波により被災した
3. 両方の被害があった　4. 被災していない

(2)被災した方に伺います。どの程度の被害でしたか？

1. 家屋は全壊・流失した　2. 家屋は半壊した　3. 軒下まで浸水した
4. 床上浸水した　5. 床下浸水した　6. その他(　　)

質問3

3月11日発生の地震で石巻市内は地盤沈下しており、大雨や高潮などの際は宅地・家屋の浸水に注意が必要です。9月の台風15号においても市内の各所で浸水しました。

(1)日常生活で「以前より浸水しやすくなった」という実感はありますか？

1. ある　2. あまり感じない　3. ない

(2)「ある」とお応えになった方にお聞きします。どんな時に実感しますか？

自由回答:

質問4

3月11日の大津波による甚大な被害を受けました。安全・安心を確保するため優先して実施すべき河川の津波防災対策は次のうちどれだと考えますか。

1. 津波を防ぐ「河川堤防」を築く。
2. 津波遡上を防ぐため河口部に「巨大水門」を建設する。
3. 堤防等の施設整備に頼らず、津波が来たら「避難」すればよい。

質問5

堤防未整備の河口部等では、洪水や高潮に対する備えも十分ではなく、地盤沈下でゼロメートル地帯も拡大し、浸水被害がより発生しやすくなっています。優先して実施すべき浸水対策は次のうちどれだと考えますか。

1. 洪水・高潮を防ぐ「河川堤防」を整備する。
2. 市街地の排水のための「雨水管渠・ポンプ場」の整備を充実する。
3. 農地を守るために「排水路、排水機場」を整備する。
4. 堤防・排水路等の施設整備に頼らず、浸水したら避難すればよい。

質問6

堤防を整備する場合、その高さに比例し広い敷地が必要となります。
津波等からの「安全・安心」と「土地利用・市街地のまちづくり」とのバランスをどう考えますか。あなたのお考えに近いものを選んでください。

1. 広い土地を必要としても、3月11日の大津波も防ぐ万全な堤防を造るべき。
2. 洪水・高潮や一定レベルの津波を防ぐ堤防を造り、それを超える大津波への備えは、避難対策(避難ビル等)と組み合わせる。
3. 「安全」も大事だが、「まちづくり」を優先に考え、堤防は極力低くすべき。
4. いざというときには避難すれば良く、堤防等の整備は一切必要ない。
5. その他　具体的に;

質問7

河川を整備する場合、最も配慮すべき点は次のうちどれですか。

1. 浸水被害の無い安全・安心なまちづくり　2. 災害時の避難路
3. 散歩・ジョギングなど市民に親しまれるような工夫　4. 自然環境の保全
5. 市街地の活性化(観光・まちの賑わい)を重視する
6. その他　具体的に;

ご協力ありがとうございました。【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】